

大阪府歯科保険医協会 敬
 発行人 志岐 大
 大阪府浪速区幸町1-2-33
 電話(06)6568-7731(代表)
 http://osk-net.org/
 2017年第1278号
 (毎月5、15、25日発行)

第7回日常診療経験交流会の分科会の演題

テーマ	発表者
睡眠時無呼吸症候群(SAS)	池尻良治氏(淀川区)
診療所での義歯改造とこれからの在宅診療	大谷学氏(東大阪市)
親子での医院継承について	小山賢一氏、小山栄三氏(枚方市)
口腔不良習癖の改善で歯列不正を早期に改善に導く	富本昌之氏(港区)
徹底解説! スポーツドリンク&経口補水液の虚像と実像 ~歯と体を守る飲み方について~	豊田裕幸氏(浪速区)
カンジダを勉強し直してみた	西川眞二氏(東大阪市)
小児患者の萌出異常歯への挑戦~床矯正とブラケット矯正を用いて対応した症例~	畑崎清孝氏(堺市)
田島診療所歯科における無料低額診療のとりくみ	三藤宏美氏(歯科衛生士、生野区)
歯科訪問診療体制構築と『介護保険勉強会』活動 -訪問歯科のニーズは「かかりつけ歯科」には届かない-	福原稔氏(吹田市)
舌診について	矢部あづさ氏(八尾市)
診療所で摂食嚥下への取り組みを始めてみました	渡邊充春氏(西成区)
ケアマネジャーからみた訪問歯科診療	山田英樹氏(介護支援専門員、西成区)

第7回日常診療経験交流会

臨床に役立つ多彩な演題

岩佐康行氏(福岡県・原土井病院 歯科部長)が記念講演

11月3日(祝)、保険医会館

協会が11月3日に保険医会館・M&Dホールで開く第7回日常診療経験交流会の演題(予定)が出そろった。子どもの歯列不正や摂食嚥下、親子継承など多彩なテーマで会員やスタッフが発表する。副実行委員長の小山賢一氏(写真)が交流会への参加を呼びかけている。



第7回日常診療経験交流会は「オーラルフレイル」をテーマに開きます。「オーラルフレイル」って何?。最初にこのテーマを聞いた時に思いました。フレイルとは「Frailty」を語源に虚弱、衰弱、老衰という意味があります。そのため、フレイルは衰弱と説明されることもあります。それだけなら年をとれば仕方ないことなので

政府が進めるカジノ・統合型リゾート(IR)で地域経済は本当に発展するのか。IRに詳しい鳥畑与一氏(静岡大学教授)に聞いた。カジノは刑法が禁止する賭博にあたらないのでしょうか。公営賭博である競輪や

競馬は刑法の賭博禁止の違法性を阻却(しりぞけること)して「公設・公営・公益」などの8要件(表)を満たすことで行われてきた。しかし、カジノは「民設・民営・営利」という点(1)をいっても違法性は明らかだ。昨年末の国会審議で

す。患者さんについてまでも良い生活を送ってもらうためにも、講演を楽しみにしています。

「認知症カフェ」の取り組みについて井上美佐氏(守口市・内科開業)に紹介していただきます。分科会では演者の先生方の日常診療での取り組みについて、多岐にわたるテーマでお話をさせていただきます。呼吸から鼻呼吸へ自院の取り組み、他にも、スポーツドリンクについて、睡眠時無呼吸症、舌診など日頃の診療で気になったり、悩んだりしているテーマが並びます。

今回の日常診療経験交流会は、すでに役立つテーマが多くなっています。ぜひご参加ください。

は、カジノ推進派はIR型カジノには「経済効果」が大き、「税収や観光」・「地域経済の振興に役立つ」「公益性」があるという論理で、政府見解をIR 80度転換した。雇用や税収の増大、観光などによる地域経済への波及効果が「公益性」と呼べるなら、税金を納めるような民間の営利活動はすべて「公益性」があることになってしまふ。民営の競馬や競輪なども合法となり、パチン

口腔ケアの大切さ伝えて

大阪連協会 ケアマネジャー 増田 宏美さん



たんぼぼの会で署名を呼びかける増田さん(左端奥)と山田さん(左奥から2人目)

みなと生協診療所(大阪市港区)に併設されたサロンスペース「たんぼぼの会」には、診察を待つ患者、地域の高齢者などが気軽に訪れる。喫茶コーナーを兼ねた大型の円卓には署名用紙が置かれている。同診療所の介護士が相談所でケアマネジャーを務める増田宏美さんが預けたものだ。スタッフの山田美智子さんは「少ない年金暮らしの高齢者にとって、歯

の治療は後回しになりがち。入れ歯を使わず、歯茎だけで食事を摂る人も見かける」と話す。増田さんは、勤務する職員に署名のお願いを。協会の配布を解いて応募す政権が進める窓口負担増計画を知らせ、今後の医療について患者に考えてもらう。協会には、チラシの配布を会員に呼びかけている。チラシは9月末に各キャンペーンを10月からスタートする。チラシ記載予定。

クイズで考える 私たちの医療

9月末ごろに会員へ届けるクイズチラシ。クイズは①政府の窓口負担増計画②子ども医療費助成制度③歯周病の影響—の3問

刑法無視した合法化

と見え無視している。経済効果が大きければ「公共性」があるといえるのでしょか。IR型カジノの特徴は、カジノ以外にも会議場施設やレクリエーション施設、展示施設、宿泊施設などの複合的サービスを備えていることにある。「経済効果」という点では、単体で設置するカジノよりも大規模化する。推進派は「経済効果が大きいこと公共性」を主張するものの、そもそも経済効果の量的基準さえ議論されていない。IR型カジノが巨大な経済効果をもたらすがゆえに「合法」であるという論理は、IRカジノの経済効果を大きく見せよ

を主張するものの、そもそも経済効果の量的基準さえ議論されていない。IR型カジノが巨大な経済効果をもたらすがゆえに「合法」であるという論理は、IRカジノの経済効果を大きく見せよ

歯界

昔、医師・歯科医師養成の礎となればと、献体を申し出たら、「今はもういりません」と断られた。歯学生在「抜歯牙をためておいてください」と小瓶を預けに来ることもなくなった。人体模型製作会社の技術が向上し、精密な実習用の模型を大学など教育機関に納品するかららしい。

昔の学生が実習で使っていた実物の人体は、こらじゅうに病変があり、健康状態と病態との中間みたいなものも目視できた。歯もむし歯のなりかけや、歯石の付いたのが混じっていた。今は模型だから健康な典型ばかりである。異型や変形に気を取られることもなく、実習に集中できる利点は教育の効率を高める利点がある。

毎日DMなど印刷物が郵送されてくるが、読みもせず廃棄する。昔の人は貴重な書物を借りて筆写した。その努力に十分報いるだけの知識が得られた。効率と生産性だけに価値を置いた進歩には退歩が混じっているのだ。

協会直通番号のご案内

保険請求のご相談や年金・休業保障制度のお問い合わせは直通番号をご利用ください。

社保研究部 06-6568-7467
 共済部 06-6568-7438

基軸

カジノ誘致を検証する ①

静岡大学教授・鳥畑与一氏に聞く



政府が進めるカジノ・統合型リゾート(IR)で地域経済は本当に発展するのか。IRに詳しい鳥畑与一氏(静岡大学教授)に聞いた。カジノは刑法が禁止する賭博にあたらないのでしょうか。公営賭博である競輪や競馬は刑法の賭博禁止の違法性を阻却(しりぞけること)して「公設・公営・公益」などの8要件(表)を満たすことで行われてきた。しかし、カジノは「民設・民営・営利」という点(1)をいっても違法性は明らかだ。昨年末の国会審議で